

### 工事（業務）経歴書

(建設工事、コンサルタント業務等、物品供給等の業務委託)

### (種類)

( 単位: 千円)

※指名競争入札の際、参考にします。

「記載要領等」

## ◎ 建設工事を申請する場合

- ・経営事項審査申請書に添付した工事経歴書の写しを、希望工種ごとに直前2年年度分提出してください。

#### ◎ 測量・建築関係コンサルタント業務等を申請する場合

- ・「測量」「建築関係」「土木関係」「補償」「地質調査」「その他」の種類ごとに、直前2年度分の実績を年度別に提出してください。
  - ・主な工事(業務)の経験の内訳は7割程度記載し、残りを「その他」として一括記載してください。ただし、函館市内に本店を有し、「測量」を申請する場合の「測量」の経験書には、すべての経験を記載してください。
  - ・工事(業務)が下請の場合は、「注文者」の欄には直接注文した元請者を、「工事(業務)名」の欄には、下請工事(業務)の名称を記載してください。
  - ・請負代金の額は、消費税および地方消費税に相当する額の会計処理の方法が税抜方式の場合は税抜金額を、税込方式の場合は税込金額を記載してください。

ただし、函館市内に本店を有し、「測量」を申請する場合の「測量」の経験書には、会計処理の方法が税抜方式・税込方式にかかわらず、税抜金額を記載してください。

◎ 物品供給等の業務委託を申請する場合

[書類番号9]の中分類ごとに、直前2年度分の実績を年度別に提出してください。

- ・業務が下請の場合は、「注文者」の欄には直接注文した元請者を、「工事(業務)名」の欄には、下請業務の名称を記載してください。
  - ・経歴がこの用紙に収まらない場合は、金額の大きいものや受託期間の長いもの、あるいは特殊なものを抜き出して8～9件程度記載し、残りを「その他」として一括記載してください。または、任意様式によりさらに多くの経歴もしくはすべての経歴を提出してもよいです。